

部会 課題検討会	「行政評価手法の検討」部会	【静岡県行政経営研究会】	
		担当	行政経営課
○行政評価のための指標の設定と共有について検討			
○223指標をリスト化して共有			
<p>■市町からの希望を受け、総合計画や行政評価に使用する「指標の設定と共有」について検討した。</p> <p>■住宅耐震化率や観光交流客数等の指標の収集及びとりまとめを行い、指標リストを作成した。</p> <p>⇒ 223指標を共有 ⇒ 市町が総合計画・総合戦略策定に活用</p> <p>⇒ 計画の評価を通じたPDCAサイクルの実効性が向上</p>			

取組の背景（課題認識等）

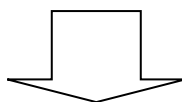
【現 状】

- 全国的に、地方自治体による「行政評価」の取組が広まった。
- 県内でも、8割の市町が行政評価を行っている。

【課 題】

- 市町へのアンケート調査結果（H26.6～7）により、以下の事項が課題として挙げられた。

行政評価に 関する課題	行政活動を評価することの難しさ
	得られた評価結果の活用方法



- ・適切な目標となる指標の設定が必要
- ・市町の総合計画等において活用しやすい指標の洗い出しとデータの共有化を図ることで合意

検討体制

構成	市町	34市町(22市12町)	その他
	県	行政経営課	
検討期間	平成26年度～平成27年度		

取組の概要

【検討の経過】

<平成26年度>

- ・市町が総合計画や総合戦略を策定する際に、目標とする指標設定の検討を希望する意見があったことから、部会設置を決定

<平成27年度>

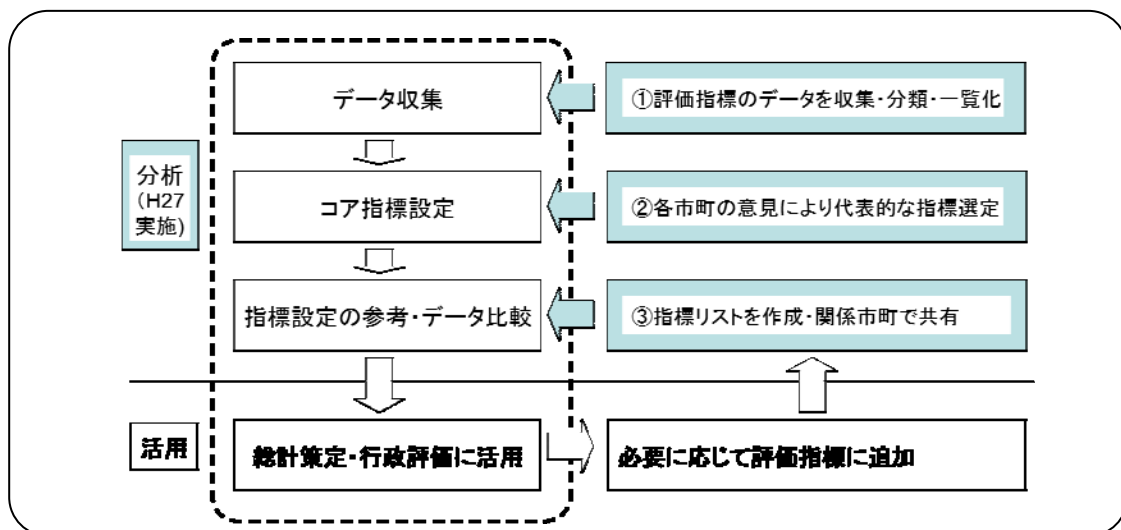
- ・市町が、検討を希望する1,194の指標候補を抽出。223の指標化を検討し、市町の実績値を集約
- ・223指標をリスト化し、共有

【検討内容】

- 指標の実績(「現状値」、「年度」、「目標値」、「目標年度」)の考え方
- 評価を適切に行うことのできる指標の洗い出しと共有化

【検討の経過(指標の選定と共有)】

以下の①から③のステップで、核となる指標のリストを作成し、参加市町間で共有し、評価に活用することとした。



取組の成果

■ **223指標をリスト化して共有**

分野名	分類数	サブ分類数	指標数	(うち市町の指標)	指標の例
1 福祉・健康 ・医療	9	28	68	29	・ひとり暮らし高齢者率 ・特定健診受診率
2 教育・文化	5	12	25	6	・学校が楽しいと思う 子どもの割合 ・図書貸出冊数
3 産業・交流	4	13	38	21	・有効求人倍率 ・観光交流客数
4 基盤・交通	7	12	18	5	・都市計画道路整備率 ・公共交通機関が充実して いると思う割合
5 環境	2	4	7	0	・1人1日あたりのごみ排出量 ・エコアクション21認証取得 事業所数
6 防災・防犯	4	6	19	8	・住宅の耐震化率 ・刑法犯認知件数
7 住民・行政	6	15	48	32	・住み続けたいと答える市民 の割合 ・財政力指数(3か年平均)
合計	37	90	223	101	

上記「223指標」をリスト化して共有



市町が「総合計画」・「総合戦略策定」に活用
※伊東市、菊川市において指標リストを総合計画に活用



計画・戦略等の「PDCAサイクルの実効性」が向上

